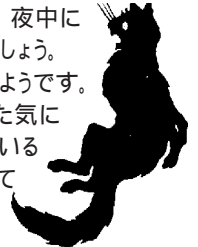


COLUMN

鎌倉の猫事情 第五十一話



近頃はどうも蒸し暑くて、けだるくて、なんとなく昼間にぐずぐずしているものだから、今夜もミルクホールタイムスを仕上げるうちに真夜中になってしまいました。夜中の3時の小町通りは、昼間と違う顔があるのです。町はなにもかもが眠りについていて、星も瞬く静かな夜空の下、どこからともなく、時折キュルルルル……という鳥の鳴き声が聞こえてきます。フクロウでもなく、ミズクでもなく、夜中にキュルルルルと、澄んだ声で鳴くあの鳥は何でしょう。真夜中の鎌倉は見知らぬ鳥やけもの達の世界のようです。



夜なべをしたおかげで、彼らの世界を少し覗いた気になりました。徹夜をした晩にはもう一つ習慣にしている事があります。本当は通りへのゴミ出しは朝しなくてはいけない規則ですけど、徹夜した晩ばかりは夜中にゴミ出しを済ませてしまうことにしています。徹夜明けはどうしても寝坊ですから、大抵は間に合わないのです。それに、謎の鳥の声を聞きながら、真夜中に裏路地をぶらぶら歩いて行くのがなんとも気持ちがいいのです。そうするといつのまにか部屋で眠っていたはずのグーニーやどこかへ出掛けていたはずのシービーや、当時はまだ仲良くうちで暮らしていたすみれまでも一緒になって私のゴミ出し散歩について来ているのです。ついには、洗濯場の居候の白猫までがなにやらにぎやかな様子に誘われて、ついて来ました。人間一人と猫四匹の真夜中の珍道中。猫たちもいったい何が楽しいのか、私の周りでうかされて飛んだり跳ねたり、お互いにちょっかい出し合ってぶざけながらついて来ます。そのうちグーニーが得意の木登りを披露します。路地で一番大きな木に両手両足を広げてあっという間に登って、どうだ、こんなことも出来るんだ！と本当に満足げです。私もなんだか楽しくてしょうがなくなります。通りの角までゴミを出して、また帰り道の行列です。途中グーニーが道の真ん中にいた痩せた蛇を見つけました。しばらく見下ろしてそっと前足をかけると可哀想な蛇はくるくと、とぐるを巻いて居座ります。グーニー、帰ろう！と声をかけて蛇を助けました。往復300メートルばかりの旅ですが、鳥の鳴き声と猫たちに守られた、世界一楽しくて幸せな真夜中のゴミ出しに違いありません。

あの時楽しそうだったすみれの行方はいまだはっきりしません。どうか元気で暮らしていてねと、祈るばかりなのです。

Shadow

居る



to be continued

う、うううん……あまりの苦しさに目が覚めた。意識は目覚めているのに、体が何かに押さえつけられているかのように動かない。さっきまで見ていた悪夢が思い起こされて、恐怖にかられた。暗闇の中、体に思い切り力を入れて『何か』を振りほどいたあと、明かりをつけた。明るくなった部屋はふだんと変わりが無い。恐怖が抜けず、ベッドの中からTVのリモコンをONにする。TV画面の向こうから笑い声が流れてくる。ふだんと変わらない部屋、タレントの顔、顔、ほら何でも無いじゃないのと、自分に言い聞かせたとたん、パッチン！と音を立ててTVが切れた。呆気にとられていると、2秒ほどして画面が現れた。ほっとすると、もう一度、念押しするようにまた画面が消えた。そして2秒して、現れた。

居る……確かに……居る。『彼女』が居る。いつも私の影のようにどこかに居る『彼女』……

『私がここに居るのよ。本当は気がついてるんでしょう？』と、問いかけているようだ。

いつ頃からかは私は彼女の存在に気づいていた。初めは声だけだった。それも小さな声……時には不安そうに、時には寂しげで、それでも上機嫌な時もあるらしく、鼻唄まじりに話しかけてきたこともある。

いつか彼女のことをすっかり忘れていた時、『冗談じゃないったら、いいかげんにしてよ。少しは私の身になってくれたっていいじゃない。いつだって一人にして、こんなところに一人にしないでよ……』と、

情けないくらい悲しげに訴えてきたことがあった。それ以来、私の領域に彼女は完全に入り込んできた。

声はいつか、影になり、実体のある幻のような存在となった。影は私の無二の友人となり、そしてまるで私自身のように振舞うようになっていた。彼女は私の不安な存在そのものなのである。そして、いつしか私の心の不安がなくなっていった時、彼女も次第に消えていったはずだった……そして、今また、ここに居る。

彼女が私に問いかけている。

『本当は、とくに

気がついてるんでしょう？』と、

私の影は、問いかけている。

影はまもなくその正体を

光の下に現わすだろう。

そして、ついには、私は、私自身の影にとって代わられる……



理由なき反抗



ミルクホール工房のご案内

DESIGN

店舗設計 商業施設・店舗の企画プランニング・
デザイン設計・見積もり・設計監理

小さなショップから、少し大きなお店まで
店作りに一番重要なことは、まずは入りやすいこと。
そのために必要な導入ラインと平面プラン、
総合的なプランニング、設計、サイン、商品構成など、



住宅設計

住宅設計・住宅リフォーム改装

注文住宅はとても高価で無理とあきらめてしまいませんか？
実は、既製品で組み立てた家でなく、自分にあった家造りは、それほど
費用がかかるわけではありません。何より必要なのは、家造りも、リフォーム
も、住む方たちが人まかせにせず、自分達で考えることなのです。
家を建てるのは一生に一度の大仕事です。なかなかわかりにくい点、難し
い点は、専門的な知識と経験でお手伝い致します。
家造りをしていくことは楽しい仕事です。
ほんの少しの工夫で、木造なら坪あたり70万円程度で充分に
ご自分だけの家作りが可能です。どうぞお気軽にご相談を・・・

家具製作・修復

古家具・アンティークの修理
大切にしている家具が調子が悪い、
壊れてしまったもの、
少々手を入れたい古い家具を、
スタッフの手で生き返らせます



スタッフ

デザイン設計担当
滝川史子



看板デザイン制作
デザインから、取り付けまで
木製看板
亚克力照明入り看板

グラフィックデザイン

・ロゴデザイン・HPデザイン制作
・広告印刷物デザイン及び製作
・ミルクホールタイムスのように
定期刊行物などもご注文に応じて

HP 担当 家具制作・修復
磯見 藩 曾根 昌幸
グラフィック
デザイン
木村理恵

Milk Hall 2005

MILK HALL NOW

MEMORY

ミルクホールタイムス

総集編とバックナンバー
についてのお知らせです

ミルクホールの絵について

通信



internet

ミルクホールタイムスは今回で112号
です。紙上でお知らせの通り
タイムス総集編はただ今製作中ですが
なかなか編集作業に難航し、いまだ
発行に到らず、皆様にはお待たせし、
ご迷惑をお掛けしております。
タイムス紙で好評連載中の
「鎌倉の猫事情」は皆様に愛され、
第五十話を超えました。
猫事情をはじめ、ガラタ通信や、
コラム記事などをインターネットのミルク
ホールHPにて、タイムスバックナンバー
コーナーで読んで頂く事ができるよう
になっています。そのほか、ミルクホール
の出来るまで・・・など、
ミルクホールの30年間の色々な顔を
見て頂けるかと思います。
どうぞご利用下さい。

http://www.milkhall.co.jp

ミルクホールの壁のあちこちには、色々な絵が掛けてあります。
夢二の版画、ささめや氏の版画とガラス絵、磯見輝夫氏の版画、
浮世絵などです。特に33年間開店以来、ミルクホールの壁には
いつも夢二の絵が掛けていました。有名な「宵待草」の詩、



までどくらせどこぬひとを
宵待草のやるせなさ
こよいは月も出ぬそうな
この詩とこの詩につけられた
わびしいメロディの美しさ。
暮れて河原に星一つ
宵待草の花が散る
更けて風も泣くそうな

こんなやるせない思いへの憧れで
しょうか？夢二の絵には、私達を
過去へ連れて行ってしまふほどの
強い郷愁があるのでしょうか。
ミルクホールにある絵は、どれも
何かの縁があってそこに掛けて
あるのだと思います。
そしてまた縁あって、その絵の下
に座って頂いたお客様がいて、
懐かしい時が刻まれています。

ANTIQUES.....

新入荷情報

懐かしい昔の日本の暮らし、
大正ロマンの香り漂うガラスのランプの灯り、
和洋家具、伊万里・ガラス器など、
ミルクホールのアンティークは
日常生活の中で使って楽しめるものを
使いやすくリーズナブルな値段で揃えています

**伊万里・古陶磁
和洋家具
古民芸
アンティーク**

♣ 和洋家具

大正時代衣装箆笥
昭和初期ガラス入り本棚
文机・ちゃぶ台ほか

♠ 古民芸

大正時代輪島漆椀
李朝台・火鉢・樽など

◆ アンティーク

大正ガラス器各種
レプリカ照明器具各種
ランプシェード金具付
¥3800より

アクセサリー

アンティークビーズバッグ
ベネチアンガラスネックレス
ビーズアクセサリー

♣ 古陶磁

古伊万里なます・蛸から草茶碗
伊万里皿各種
砥部焼き鯨の絵
昭和20年代輸出用デッドストック
伊万里そば猪口・明治鉢
李朝白磁・青磁



LIVE

7/16 Sat. pm 7:30

by 琢磨 仁 (Jin Takuma)
琢磨 啓子 (Keiko Takuma)

第三土曜日の夜は
ハーフムーンのライブで、
MILK HALLのBAR TIMEを
お楽しみください

HALF MOONの音楽は
愛と平和を歌います。

<http://www.e-half-moon.com/>

TOPICS

ミルクホールのオリジナルグッズ
が入荷しています

by ミルクホール & ささめやゆき



ミルクホール

ミルクホールとささめやゆき氏による
デザインのオリジナルグッズです。

最初のオリジナルデザイン、男の子・女の子・
カップル・ボトル・ミルクホールの絵のほかに
ミルクホールの看板のデザインによるオリジナ
ル2種類を加えました。

鎌倉のミルクホールだけで販売している
限定商品です。

ミルクホールオリジナルグラス5種類 5個セット 3500円

ミルクホールオリジナルマグカップ4種類 1個 750円

ミルクホールオリジナルデミカップ 4種類 1個 650円

ミルクホールオリジナルタンブラー 1個 700円

ミルクホールオリジナルローションポンプ
5種類 2000円

ミルクホールオリジナル三角灰皿5種類 1個 850円



Milk Hall

CAFE

CAFE